



事業部長 三木田 修 書記長 渡辺 晋士 副部長 林 新悟 部長 清水 哲矢 副部長 渡会 伸成 事業部長 斉藤 隆浩



部長 田村 利江 副部長 吉田 真由美 副部長 片山 真由美 監事 田村 里美 相談役 窪田 智子

主な内容

- 青年部女性部総会
- 女性部冬季研修
- 女性部キャンドル作り
- 農業青年交流会
- 営農いろは塾
- 年金友の会湯治
- H26年度農事組合長名簿
- 生産者部会紹介...etc

～青年部・女性部新役員～

1月10日に青年部通常総会が、1月17日に女性部通常総会がそれぞれ開催され、新たな役員が決定致しました。

新体制発足

青年部・女性部通常総会



新役員を代表し挨拶する清水部長



青年の歌を歌う参加した部員

1月10日、JA本所大会議室において、第5回JAそらち南青年部通常総会が部員100名（うち委任状28名）の出席により開催されました。

総会は、議長に選出された藤田佳丈さん（岩内）と後藤伸一さん（御園）の進行のもと、平成25年度事業報告並びに収支決算や平成26年度事業計画並びに収支予算などの審議が行われ、全3議案全て可決・承認されました。

新役員の紹介も行われ、新部長の清水哲矢さん（継立）は、「これまでの役員さんに負けぬよう青年部を盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。

総会終了後には、平成25年に実施された道外視察研修と海外視察研修の報告会が行われ、研修で得た情報を他の部員に伝え、情報の共有化を図っておりしました。



女性部活動で作った作品が並んだ



締めは万歳三唱

1月17日、JA本所大会議室において、第5回JAそらち南女性部通常総会が部員71名（うち委任状25名）の出席により開催されました。

議長に選出された中島政子さん（南学田）と清野真由美さん（西三川）の進行により、平成25年度事業報告並びに収支決算などの4議案について慎重な審議が行われ、可決・承認されました。

議案第2号では、役員選出が行われ新部長に田村利江さん（旭台）が選ばれ、「会員の減少など様々な課題があるが、皆さんのご協力を頂き、楽しい女性部にしていきたい」と挨拶を述べられました。

また、総会後には同会場にて新年交礼会が開かれ、新年の挨拶を取り交わすなど、こやかに歓談が行われました。

平成26年度青年部役員

部長	清水 哲矢（継立地区）
副部長	林 新悟（中三川地区）
副部長	渡会 伸成（大井分地区）
書記	長 渡辺 晋士（西三川地区）
事業部長	斉藤 隆浩（共和地区）
事業部長	三木田 修（山形地区）
監事	片桐 邦博（中三川地区）
監事	菱谷 典雄（鳩山地区）
参与	中村 隆浩（川端地区）

平成26年度女性部役員

部長	田村 利江（旭台地区）
副部長	吉田真由美（西三川地区）
副部長	片山真由美（大井分地区）
監事	上野 千春（鳩山地区）
監事	田村 里美（南学田地区）
相談役	窪田 智子（古山地区）



楽しい思い出に

女性部冬季研修



皆さんで
記念撮影



完成した
藍染めと一緒に

12月12・13日、伊達市・二セコ町方面にて女性部冬季一泊研修が行われました。
まず、伊達市にある「黎明館藍工房」にて、ハンカチの藍染め体験を実施、指導者の方とお話をしながらハンカチを思い思いに染め上げ、完成した出来に皆さん満足の様子でした。

次にJAようてい京極支所へと向かい、馬鈴しょ集出荷選別貯蔵施設の見学をさせていただきました。普段見ることもない、他JAの施設はとても新鮮でした。
その後、二セコ甘露の森に宿泊し夕飯をとりながら皆さんは懇親を深められました。

カラフルでかわいい

女性部キャンドル作り

12月20日、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスにて、女性部がキャンドル作り体験を行いました。

作り方は色のついたロウを溶かし固めブロック状に切り、色のついていないロウには自分の好みの香りになるように適量のアロマオイルを入れます。型は牛乳パックを使い、カラーブロック、氷の層を何層も積み上げて、最後に上いっぱいまでロウを流し込んで、固まれば完成です。

1個目より2個目と皆さんコツをつかみ、あっという間の2時間でした。



作成の様子



完成した
キャンドル

婚活事業

農業青年交流会



素敵な出会いを求めて

1月18日、シエラトンホテル札幌にて、第3回JAそらち南農業青年交流会が開催されました。

この交流会は、婚活事業の一環として当JAが主催しており、20代・40代の男性組合員を対象に参加者を募集したものです。

当日は、男性12名、女性17名の参加となり、当JA産の農産物を材料とした料理が振る舞われ、終始賑やかな雰囲気での懇談が行われました。なお、交流会の最後には印象的だった相手をカードに記入、見事7組ものカップルが誕生し、連絡先などを交換する姿が見受けられました。

農業経営に必要な基礎を学ぶ

第7回営農いろは塾

12月20日、JA本所にて第7回営農いろは塾が開催され、若手農業者など11名の参加者に対して、「交付金」と「水士里ネットの役割」についての講習が行われました。

「交付金」については、農業振興課の村上職員が講師となり、経営所得安定対策等の交付金の説明が行われ、「水士里ネットの役割」については、栗山土地改良区の亀森氏を講師に迎え、基盤整備事業の必要性などについての講義が行われました。

日頃聞く機会のない内容だけに、参加した若手農業者の皆さんは、真剣な表情で講義に耳を傾けておりました。



メモを取りながら話を聞く参加者

いい湯だなで疲れを癒しに

年金友の会湯治



たくさんの参加ありがとうございました

1月15〜17日、登別温泉の「第一滝本館」にて、年金友の会栗山支部恒例行事の一つである温泉湯治が開催され、参加者85名、バス3台と支部始まって以来、多くの参加がありました。

到着後、参加された皆さんは、早速温泉を満喫し日頃の疲れを癒しておりました。また、二

日間共に夜には宴会が用意され、お膳料理を堪能しながら、カラオケや踊りなどの余興で楽しいひとときを過ごされておりまして、ご参加頂きました皆様におかれましては、ご協力大変有難うございました。

食農教育の一環として

継立小学校小麦勉強会

1月15日、継立小学校にて親子を対象に、小麦を使った料理教室と小麦の勉強会が開かれました。

参加した22名の親子の皆さんは、午前中に栗山町産小麦を使用した小麦粉を使って、うどんやピザなどの調理実習を行い、午後からは営農指導課の當摩職員から、「小麦の栽培から小麦粉になるまでの過程」や「栗山町小麦の歴史」などについての説明を聞きました。

冬休みを利用して継立小学校が主催しているもので、来年度は「大豆」をテーマに開催する予定とのことです。



當摩職員の話熱心に聞く参加者の皆さん

営農指導課のページ

「育苗部会、北海道農業試験会議
に出席しました」

去る二月二〇日、北海道農政部主催の北海道農業試験会議病虫部会に出席しました。この会議は、農業試験場の試験成果を部門ごとに点検・評価し、農業生産現場に提供できるかを判断する場です。

今回は、育苗部会が開始した新システムによる苗生産が、健全苗の生産に有効であるかを、中央農試他と共同研究した結果をまとめて提案する場への参加でした。

会議の評価は、新システムは健全苗の生産にきわめて有効であるということになり、今後の部会活動の励みとなる結果でした。

「良質米生産に直結するケイ酸施肥のすすめ」

水稲へのケイ酸施肥は、光合成の増加・受光態勢の改善・根活性の強化・枯れ上がり抑制・病害耐性の強化・収量増加・蛋白含量の低下等々、多くの点で水稲の生産に好結果をもたらすことが、古くから知られています。

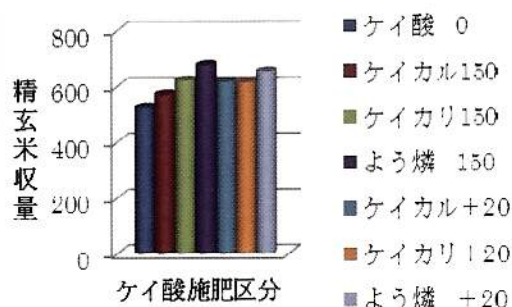
このため、ケイ酸施肥は水稲栽培の基本技術となっていますが、

水田土壌のケイ酸含量が基準値以下の水田が非常に多いことと、ケイ酸の施肥量が少ないのが全道の実態です。

当地域の実態も全く同様で、土壌分析では九〇％の水田がケイ酸の基準値を満たしておらず、このようなかで、ケイ酸資材が基準値近く施用されているのは約二〇％の水田に過ぎないという状況にあります。

このケイ酸施肥の実態と、当地域における良食味米の生産比率の高さを考えると、現状以上にケイ酸施肥の適正化を図ることで、良食味米の生産比率はさらに高いレベルに到達できると考えられます。

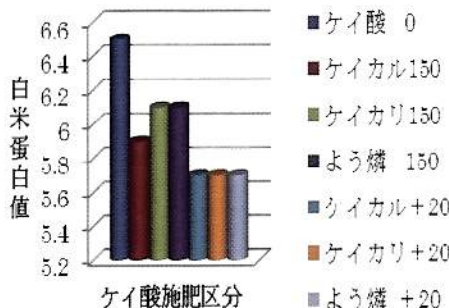
ケイ酸施肥と精玄米収量



上の図は、農業試験場の後藤英次さんの論文（二〇〇四年）から作成しました。

ケイ酸資材無施用、基肥のケイ酸資材二五〇キログラム、さらに幼穂形成期に二〇キログラムを追肥した場合の収量を比較したものです。

ケイ酸施肥と白米蛋白値



ケイ酸資材の施用により、精玄米重が明らかに増加しています。

右の図は、同じ試験区の白米蛋白値を比較したものです。

ケイ酸資材による差は明瞭ではありませんませんが、資材施用により白米蛋白が低下する（最大一％程度）ことが解ります。

さらに、現状の価格体系でのケイ酸資材に係る費用対効果を試算したところ、下の表のようになります。

	白米蛋白質の含量 (%)			
	6.8 以下	6.9～7.4	7.5～7.9	8.0 以上
概算単価の差額（1 俵当たり）	0	円 －500	円 －2,000	円 －2,300
低蛋白米との差額（反収 480kg で）	0	円 4,000	円 16,000	円 18,400
ケイ酸施肥の経費	ケイ酸資材：基肥 150kg＋追肥 20kg ケイカル（粒）@630 円×8.5 袋＝5,355 円 （1 ランク上がると費用が出る）			

この表からは、概算単価がランク上がったたり増収する事で、ケイ酸資材代金を上回る収益が得られることが読み取れます。

ケイ酸施肥は、目に見える効果として把握しにくいいため、満足感が得にくい技術ですが、継続することで変化が実感できると思いますので、ご考慮下さい。

平成26年度農事組合長名簿

農事組合名	農事組合長名	戸数	農事組合名	農事組合長名	戸数	農事組合名	自治区長名	農事組合長名	戸数
栗山 第二	高田 二郎	5	共和 第一	吉井 宏治	9	山 形	遠藤 億芽	竹谷 仁男	10
桜 丘	堂間 良一	1	共和 第二	斉藤 隆浩	6	古 川	嘉屋 奉幸	中嶋 秀夫	24
山 の 手	頓所 年行	1	共和 第三	山本 行雄	7	伏 見	本川 秀雄	高安 忠孝	4
富 士	水上 孝幸	20	三 日 月	山田 晃博	14	下古山	渡部 勝美	松井 敏文	20
中 里	塚本 昭三	18	阿野呂第一	蛇谷 忠行	13	山 榊 北	西沢 和宏	當麻 辰男	19
湯地 第一	武岡 和幸	13	阿野呂第二	富沢 栄	11	山 榊 南		川平 敬二	13
湯地 中央	中山 邦夫	1	大 井 分	木内 浩一	16	上岩内	岡本 好弘	田中 明忠	26
湯地 第三	菅野 義明	6	南学田第一	大場 定幸	9	中岩内		白川 享彦	18
森	山口 博	1	南学田第二	田村 繁則	11	下岩内	亀田 壮将	高橋 博貴	24
鳩山 第一	金森 正明	7	南学田第三	井沢 雅彦	8	古山北		窪田 真澄	17
鳩山 第二	青木 剛克	7	南学田第四	高桑 政勝	8	古山南	杉本 道哉	馬場 敏	14
鳩山 第三	堀田 幸蔵	4	南学田中央	川田 博	12	熊 本		藤田 智良	13
雨煙別 南	小泉 弘人	5	継 立	井沢 直衛	17	西三川北	北川 正則	喜井 一憲	16
雨煙別 西	松原 崇幸		日 出	山下 雪子	14	西三川南		大塚 辰也	15
雨煙別 東	石井 裕治	4	御園 第一	河合 則久	13	本 三 川	飯田 政美	原田 政信	35
昭 和	正井 文雄	1	御園 第二	青山 悟	10	中三川中央	萩生田祥潔	西口 貞義	16
緑丘 第一	背戸 孝義	3	御 園 北	寺島 晃一	12	中三川西		田中 敏晴	9
緑丘 第二	白土 幸雄	6	南角田第一	松田 玉雄	11	東三川東	村瀬 勝美	雨野 俊正	15
緑丘 第三	仁平 将太	10	南角田第二	吉原 英夫	7	東三川南		村瀬 利光	10
北学田 西	南坂 明憲	13	円山 第一	石川 厳	4	東三川平成	庄司 幸男	和泉 貢	9
北学田 東	伊月 利勝	20	円山 第二	佐々木徳一	13	東三川中央		辻本与志幸	13
桜 山	金丸 公雄	22	東 山	筒井 澄生	7	東三川北	川端みなみ	安川 淳	14
杵臼 第一	三田 源幸	11	滝下 第一	川浦 慶一	6	川端北部		山根 博樹	14
杵臼 中央	奥野 貴司	8	滝下 第二	池田 康平	1	川端中央	森本 樹範	高橋 浩司	9
杵臼 第三	南部 政幸	10				川端みなみ		森本 樹範	14
杵 臼 南	清水 栄一	9							
旭台 第一	谷口 昇寛	4							
旭台 第二	川畑 憲吾	2							
旭台 第三	水内 正博	6							
旭台 第四	中嶋 常隆	5							
旭台 第五	水木 政美	8							



生産者部会紹介

そらち南酪農協議会



組合長 熊林 和男 さん

東三川地区



トワイライトミーティング

そらち南酪農協議会は、酪農生産者11戸が構成員となり、生産者間の情報交換や乳質向上を目的に組織されており。現在は、JA管内で約1600頭の乳牛が飼育されており、北海道の冷涼な気候を生かし、安心して安全な生乳生産が行われています。

酪農生産者の朝は早く5時〜6時頃には、糞尿の掃除・エサやり・搾乳が開始されます。この作業は夕方にも実施され、日中には牧草やデ

ントコーンの栽培、牛の体調管理や子牛の立ち会いなど様々な作業が行われます。

酪農経営で重要な事は牛の健康状態を保つ事。特に乳房炎にかかる乳質が低下し、重症となると牛乳が出なくなる場合もあるなど、酪農家にとっては大きな損失となっております。

酪農協議会では、気温が上昇し衛生状態が悪くなりやすい7月〜10月頭にかけて、週一回の牛舎消毒作業を実施しております。1戸では大変な作業も、会員が交代しながら行うことで、労働力の軽減が図られ、常に清潔な牛舎が保たれます。

従来から牛舎の消毒は必要と言われておりますが、その手間から消毒を定期的の実施しているところはそう多くはありません。会員が協力し合い舎内の衛生環境を整えることで、牛が元気に育ち「安全・安心・良

質」な生乳生産体制を築いております。

その他にも、関係機関の担当者を講師に迎え、定期的に講習会やミーティングを実施することで、会員相互や関係機関との情報交換の場を設け、単に勉強会とするのではなく連携強化にも結び付けております。

また、先進地の視察を行うなど、個々の経営発展にも力を入れており、酪農生産者にはなくてはならない部会となっております。



先進地視察

結婚おめでとう

新婚さんご紹介

堀田 一 仁 さん (39)

晴 代 さん (35)

(旧姓 東雲)

栗山町南角田

ご成婚日 平成25年 11 月 22 日

Q 出会いのきっかけ？

A JAそらち南農業青年交流会を通じて。

Q どんな家庭にしたい？

A 両親を大切にし、いつも笑顔でいられるような家庭。

Q 農業に対する抱負

A 経営移譲をしたので、今後は自分が大黒柱として新たな気持ちで妻と共に頑張っていきたい。



平成25年度各種試験合格者

・農協職員資格認定試験特級

金融部共済課長

本田 隆

金融部経営相談課係長

糸塚 憲士

由仁営農センター営農係主任

富樫 真由

・農協職員資格認定試験初級

管理部管理課

溝口 喜子

販売部馬鈴しよ玉ねぎ課

鈴木 俊行

販売部野菜花き課

稲毛 保之

由仁営農センター営農係

吉井 希美

・農協職員資格認定試験上級

管理部企画審査課

高橋 慎治

営農部農業振興課

高橋 有宇

・農協内部監査士

金融部共済課

高田 祥太

・営農指導員

金融部経営相談課長

蝦名 誠

営農部農業振興課

村上 大

・農協職員資格認定試験中級

生産資材部係長

後藤 将孝

監査室監査課主任

馬淵 亮介

管理部管理課

赤尾 千春

販売部米麦畜産課

矢萩 健

販売部

後藤 佑也

販売部馬鈴しよ玉ねぎ課

藤本 雄太

販売部野菜花き課

佐川 誠

由仁支所金融共済課

武田 彩佳

・衛生管理者1種

販売部野菜花き課

府川 麻姫

・危険物乙4種

営農部農業振興課

國田 好枝

由仁支所金融共済課

山口愛祐美



じゃがいも問題研究所



キャラクター 大募集!

じゃがいも問題研究所、またの名をJMKでは、
春からのサイトリニューアルに向けて
新所長のキャラクターを募集しています。
研究所の名を世に広め、
北海道のじゃがいもを世界にアピールする
愛すべきキャラクターを研究し、
ぜひご応募ください!



応募締切

2014年3月31日まで

応募資格

道内在住のJA関係者および農業関係者。
※年齢は問いません。※団体での応募も可能です。

詳しい募集要項はチラシまたはWEBをご覧ください。



じゃがいも問題
研究所って何?

じゃがいもで社会問題は解決できる、かもしれない。と、立ち上がった研究所。研究員は、日夜、北海道のじゃがいもについて追求し、社会に貢献するべく研究を続けている。産地&消費地レポートや研究レポート、品種紹介からダイエットレシピまで、じゃがいものすべてが公開されている。

www.jagaimondai.jp/



JAからのお知らせ

組合員データ照会サービスのご案内

現在ご利用いただいておりますクミカンについて、ご自宅のパソコンからインターネットを利用して、データ照会が可能となるサービスを行っております。

1. ご利用可能なサービス

①クミカンデータ照会 ②収支実績照会 ③購買供給実績照会

※サービス料金

①～②の取引希望の場合：年間 1,000円

③の取引希望の場合：年間 1,400円



2. お手続き方法

金融部経営相談課か由仁支所金融共済課へクミカンの印鑑を持参願います。

お問合せ先：本所 金融部経営相談課 72-1393

由仁支所 金融共済課 83-2321

※本サービスのご利用如何にかかわらず、通常通りのクミカン報告書等の発送は行います。

フォークリフト講習会のご案内

労働安全衛生法により作業免許取得5年を経過した方、取得後4年を経過し5年目となっている方を対象に、下記要領にて再教育講習会を開催致します。

受講を希望される方には受講申込書をお渡ししますので、2月28日（金）までに下記申し込み先までご連絡願います。

・フォークリフト安全業務従事者 安全衛生教育（再）講習

・日 時 平成26年3月26日

・場 所 岩見沢駅東市民広場 イベントホール赤れんが

・受講料 8,400円

※顔写真（3.5cm×2.5cm）2枚と作業免許修了証の写し（表・裏）をご用意願います。

申込み・お問合せ先：営農部営農指導課（担当：岩崎、酒井）電話：72-1409



新成人職員の紹介

共済課 桐田 果歩

本年、無事成人を迎えることができました。これからは、より一層大人としての自覚を持ち、組合員皆様のお力になれるよう努力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

第12回理事会報告

日時 平成25年12月16日(月)
午後3時00分より第12回理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

総務委員会報告
農家経済対策委員会報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
土地賃貸借契約の締結について
議案第2号
出資金の承認について
議案第3号
反社会的勢力等への対応に係る関係諸規程の改正について
議案第4号
情報セキュリティ基本規程の一部改訂について
議案第5号
コンプライアンス・マニュアルの一部改訂について
議案第6号
平成26年度役員報酬諮問について
議案第7号
職員に対する年末手当の支給について

第13回理事会報告

日時 平成26年1月20日(月)
午後2時30分より第13回理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

総務委員会報告
農業委員会報告
農政対策

【審議事項】

議案第1号
出資金の承認について
議案第2号
職員に対する期末賞与の支給について



第14回理事会報告

日時 平成26年1月28日(火)
午後1時30分より第14回理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

農家経済対策委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
平成26年度内部監査計画について
議案第2号
平成26年度事業計画及び骨子・設備投資計画・各手数料率について
議案第3号
㈱メリーワーク平成26年度事業計画について
議案第4号
Ａコープ事業移管に関する基本契約並びに建物・店舗備品賃貸借契約の締結について
議案第5号
自己査定マニュアルの一部改訂について
議案第6号
債権の償却について
議案第7号
組合員に対する資金の貸付について
議案第8号
寄付金の支出について
議案第9号
職員定期昇給について

